

“財務マネジメント・サーベイ”アンケートご協力をお願い

CFOから見たIT・情報システムの現状と課題

調査実施：日本CFO協会

CFO(経理財務担当役員)各位

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より弊会の諸活動に対しまして、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

日本CFO協会ではCFOの方々の関心の高いテーマについて日本企業の動向を実態調査していく「財務マネジメント・サーベイ」を実施しており、今回は「CFOから見た『IT・情報システム』の現状と課題」をテーマに取り上げます。

国際会計基準への対応をはじめ、連結経営の更なる強化や経営の可視化・内部統制という大きな課題に取り組むCFOにとって、IT・情報システムの活用は企業経営のインフラとして益々重要性を増しており、改めてこのテーマを取り上げて議論を深めるべきだと考える次第です。

ご回答を頂きました企業様には、全体の集計結果および分析記事を掲載した弊会の季刊誌を無料にて進呈いたしますので、是非ご活用ください。

ご多忙中とは存じますが、別紙調査票にご回答頂き、FAXにてご返信頂きますようお願い申し上げます。

謹白

記

調査ご対象者：上場企業のCFO(経理財務担当役員)様

ご回答締切日：8月7日(金)

ご照会先：日本CFO協会事務局 <http://www.cfo.jp>
〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-1 塩崎ビル2F
TEL 03-3556-2334 FAX 03-3556-2320 e-mail info@cfo.jp

以上

<ご回答データの取り扱いについて>

貴社からご回答頂きました内容は日本CFO協会が責任をもって管理し、貴社の同意なく第三者への提供は致しません。調査結果の分析を専門家へ依頼する場合にも、全体の集計結果のみを提供し、企業別の回答データを提供することはありません。

2009年7月

日本CFO協会
専務理事 谷口 宏

<ご回答者特典！>

1. 調査結果と解説を掲載した「CFOFORUM」9月号を1部無料進呈
2. FASS ベーシック検定「経営会計」公式テキスト1部無料進呈

監修 金見 昭 経済・金融・経営評論家、信越化学工業顧問

FASS ベーシック検定は、経理・財務のスタッフに求められる最低限の基本理論の習得度を測るための試験で、「財務会計」「経営会計」「財務モデリング」の3科目から構成されています。

※ 調査特典は、9月上旬にお届する予定です。



CFO から見た IT・情報システムの現状と課題

<ご回答者特典！>

1. 調査結果と解説を掲載した「CFOFORUM」9月号を1部無料進呈
2. FASS ベーシック検定「経営会計」公式テキスト1冊無料進呈
(監修) 金児 昭 経済・金融・経営評論家、信越化学工業顧問

FASS ベーシック検定は、経理・財務のスタッフに求められる最低限の基本理論の習得度を測るための試験で、「財務会計」「経営会計」「財務モデリング」の3科目から構成されています。

※ 調査特典は、9月上旬にお届する予定です。



<ご回答データの取り扱いについて>

ご回答頂きました個社別の回答データは“日本CFO協会”が責任をもって管理し、回答者の同意なく第三者への提供は致しません。調査結果の分析を専門家へ依頼する場合には全体の集計結果のみを提供し、個社別の回答データを提供することはありません。

以下の質問事項について、該当個所にチェックしてFAXをお願いいたします。

ご回答期限：8/7（金）

■貴社のプロフィールについて

- 業 種 製造業 卸売業 小売業 サービス業 金融業 その他()
- グループ売上高 100 億円未満 100 億円以上～1,000 億円未満 1,000 億円以上～5,000 億円未満
5,000 億円以上～1 兆円未満 1 兆円以上
- グループ従業員 1,000 人以下 1,000 人以上～5,000 人未満
5,000 人以上～1 万人以下 1 万人以上
- グループ社数 10 社未満 10 社以上～50 社未満 50 社以上～100 社未満
100 社以上～500 社未満 500 社以上



■貴社におけるCFOの役割についてお伺いします。

Q1 貴社 CFO の分掌は次のどれですか？(複数回答可)

- 財務・経理 経営企画 IR コンプライアンス リスクマネジメント
購買 物流 人事 会計システム 管理会計・経営管理システム
会計・管理会計・経営管理以外の情報システム その他()

Q2 上記の分掌について該当するものはどれですか？(一つを選択)

- 自社のみ 連結会社の一部 すべての連結会社 その他()

Q3 貴社には CIO(最高情報責任者)に相当する IT・情報システムの担当役員がいますか？

- いる CFO が兼務 CEO が兼務 いない その他

■CFO の視点からみた貴社の経営上の課題についてお伺いいたします。

Q4 貴社 CFO にとって、最も重要な課題は何ですか？ 現在の課題と3年後の課題についてお答えください。

(現在) (5つを選択)

- 事業ポートフォリオの再構築 財務基盤の強化 IR M&A 戦略
エンタープライズ・リスク・マネジメント 中長期計画 業績/予算管理 IFRS 対応
サステナビリティ BCP 内部統制対応 CSR
コーポレートガバナンス 連結決算の早期化 グローバル・キャッシュ・マネジメント
情報システムの強化・再構築 業務プロセスの効率化、標準化 グループ経営管理の高度化
経理財務業務、システムのシェアード化 プロフェッショナル人材の育成・採用
その他()

Q4 の続き

(3年後) (5つを選択)

- | | | | |
|--|--|---|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 事業ポートフォリオの再構築 | <input type="checkbox"/> 財務基盤の強化 | <input type="checkbox"/> IR | <input type="checkbox"/> M&A 戦略 |
| <input type="checkbox"/> エンタープライズ・リスク・マネジメント | <input type="checkbox"/> 中長期計画 | <input type="checkbox"/> 業績/予算管理 | <input type="checkbox"/> IFRS 対応 |
| <input type="checkbox"/> サステナビリティ | <input type="checkbox"/> BCP | <input type="checkbox"/> 内部統制対応 | <input type="checkbox"/> CSR |
| <input type="checkbox"/> コーポレートガバナンス | <input type="checkbox"/> 連結決算の早期化 | <input type="checkbox"/> グローバル・キャッシュ・マネジメント | |
| <input type="checkbox"/> 情報システムの強化・再構築 | <input type="checkbox"/> 業務プロセスの効率化、標準化 | <input type="checkbox"/> グループ経営管理の高度化 | |
| <input type="checkbox"/> 経理財務業務、システムのシェアード化 | <input type="checkbox"/> プロフェッショナル人材の育成・採用 | | |
| <input type="checkbox"/> その他() | | | |

■ CFO の視点から見た貴社の IT・情報システム上の課題についてお伺いいたします。

Q5 現在利用中の会計システムはどれですか? (一つを選択)

- ERP 会計パッケージソフト 自社開発

Q6 現在利用中の会計システムは何年利用していますか? (一つを選択)

- 1年未満 1年以上～5年未満 5年以上～10年未満 10年以上

Q7 現在利用中の会計システムに満足していますか? (一つを選択)

- 満足している 満足していない なんともいえない

Q8 現在利用中の会計システムに不満な点はなんですか? (複数回答可)

- 管理会計、経営管理に対応できない 連結に対応できない グローバル対応できない
 運用コストが高い 内部統制に対応できない IFRS 対応できない
 ビジネスの拡大、変化に対応したシステムの拡張、仕様の変更が困難 他システムとの連携ができない
 その他()

Q9 IT・情報システムを強化すべきと考える分野は何ですか? (複数回答可)

- IFRS 対応 内部統制 管理会計(単体) 管理会計(グループ) 経営管理(単体)
 経営管理(グループ) 連結プロセス 予算管理 リスク管理 キャッシュ・マネジメント
 グローバル対応 人材育成と教育 プロジェクト管理

■ IFRS 対応についてお伺いいたします。

Q10 IFRS への対応における IT の活用について(一つを選択)

- IT の活用が不可欠 IT をできるだけ活用したい IT は関係ない わからない

Q11 IFRS 対応するために活用、改修、導入したい IT ソリューションは次のどれですか? (複数回答)

- 連結システム 予算管理システム 複数会計基準に対応する複数帳簿機能
 一つの取引から複数会計基準の仕訳を生成する機能 複数会計基準の財務諸表生成機能(財務諸表の表示)
 多通貨、多言語対応 セグメント報告のための制管一致勘定科目マスター
 XBRL 対応 販売管理システム(収益認識)
 人事・給与システム(退職給付) プロジェクト管理システム(開発費資産計上/工事進行基準)
 CMS(キャッシュ・マネジメント・システム/資金管理) TMS(トレジャリー・マネジメント・システム/金融商品)
 リース資産管理システム 在庫管理システム(棚卸資産)
 固定資産管理システム(有形固定資産/資産除去債務) ERP(会計領域)
 ERP(販売、購買領域) ERP(生産管理領域) SOA による会計システムと他システムの連携
 SCM システム EPM(Enterprise Performance Management 統合企業業績管理)
 BI(ビジネス・インテリジェンス) E-ラーニング グループ・シェアード型システム(グループ共通システム)

■ 内部統制対応についてお伺いいたします

Q12 内部統制への対応における IT の活用について(一つを選択)

- IT の活用が不可欠 IT をできるだけ活用したい IT は関係ない わからない

次ページに続く

Q13 内部統制に対応するために現在、「活用、導入中」、また、次年度対応に向けて「活用、改修、導入」したい IT ソリューションは次のどれですか(複数回答可)

(現在、活用、導入中)

- 文書化支援ツール
- 情報セキュリティ・IT 全般統制整備
- 運用・報告のための評価・監査ツール
- コンプライアス等の教育ツール
- 会計システムの改修・再構築
- ERP の導入
- 特にシステムを活用しない

(次年度対応に向けて活用、改修、導入したい)

- 文書化支援ツール
- 情報セキュリティ・IT 全般統制整備
- 運用・報告のための評価・監査ツール
- コンプライアス等の教育ツール
- 会計システムの改修・再構築
- ERP の導入
- 特にシステムを活用しない

Q14 内部統制対応のあと注力すべきと考えているのは次のどれですか？(複数回答可)

- 全社的なコンプライアンスへの対応
- エンタープライズ・リスク・マネジメント(ERM)
- ガバナンス・リスク・コンプライアンス(GRC)の統合的取組み
- わからない

■ 貴社におけるIT活用へのCFOの関わりについてお伺いします。

Q15 財務会計システム導入に関し、その意思決定プロセスは次のどれですか？(一つを選択)

- CFO もしくは CFO 傘下の部門が主導ですすめる
- CFO もしくは CFO 傘下の部門が主導するが、CIO・情報システム部門と連携ですすめる
- CFO もしくは CFO 傘下の部門も関与するが、CIO・情報システム部門が主導ですすめる
- プロジェクトによって異なる

Q16 CFO として財務会計システムや IT の活用について外部に相談するとしたらどこに相談しますか？(複数回答可)

- 会計監査担当の監査法人
- 会計監査担当ではない監査法人
- コンサルティング会社
- システムインテグレーター
- ソフトウェアベンダー
- 取引銀行
- 相談しない
- その他()

■ CFO としての情報収集についてお伺いします

Q17 業務に必要、もしくは参考にするための情報収集はどのように行っていますか？(複数回答可)

- ご自身でおこなう
- 部下からの報告
- その他()

Q18 情報収集する方法についてお聞かせください。(複数回答可)

- セミナーへの参加
- インターネットから
- 新聞
- 書籍・雑誌から(よく読まれる雑誌は？)

本サーベイの結果と解説は次号「CFO FORUM(9/10 発行)」にて特集致しますので、次号「CFO FORUM」をご希望の方は必ずご連絡先(お名前・ご住所・お電話番号等)をご記入ください(無記名の場合にはお届けすることができませんのでご了承ください)。

(証券コード:)
ご氏名: _____ 様 ご勤務先: _____
部署名: _____ お役職: _____
ご勤務先所在地: 〒 _____
TEL: _____ FAX: _____
Email: _____ @ _____